



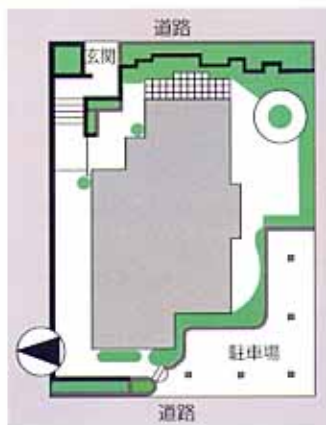
大阪府箕面市 1邸 駐車場側からの景観



株式会社 規松緑化建設
代表取締役 川下 保博氏 大阪市淀川区

ニーズごとに 新しい発想でお応えします

私たちのモットーは既成の概念にとらわれないこと。例えば「松は和風」という固定観念からは、新しいものは生まれません。イングリッシュガーデンに松が入ってもまったく構わないでしょう。施主様のニーズは多様化しており、ご自分の生活スタイルにあった庭づくりの夢にお応えすることが第一と考えます。例えば①庭を見て楽しむのか②ご自分で花を育てたいのか③そこで食事をしたいのか…。こうしたご要望が、発想や好みの断片として出されることが多いので、これらを煮詰め、ベストな提案をしなければなりません。私は①の施主様には手のかからない樹木を主にほぼ完成した庭を、②にはお楽しみいただける範囲で花づくりの空間を提案します。…5月にメンテナンスを主にした「グリーンサークル」を設立します。……ご入会者には、手入れが行き届かず荒れた庭の管理や模様替えニーズに、従来の庭師的なものではなく、リーズナブルな経費でお応えするものです。



設計のポイント——オープンガーデンにリニューアル

ご近所の人たちと会話を楽しむガーデン

1邸は閑静な住宅街にあり、8年来の住まいの外観（壁面等）とエクステリアをリニューアルされました。「心も庭もオープン」な施主様のご要望で、駐車場のある裏側から、だれもが自由に立ち寄れるオープンな庭ができあがりました。ファニチャーは今のところ、ご近所の方との「井戸端会議」用のようです。奥様が園芸好きなので、優しいアール付の植え込みを設計し、花のベルトをお楽しみいただいています。また暗くなると自動点灯で庭や樹木をライトアップ…クリスマスなどにはイルミネーションも点灯され、道行く人を楽しませておられます。



百貨店屋上にショップを開設

昨年秋、業界で初めて百貨店とタイアップし、コンサルティングとショールーム機能をもつショップを開設。リニューアルを主に施工実績が伸びつつある。